

第1184回 例会 2015年(平成27年)1月26日 (ロータリー理解推進月間)

本日のプログラム

(本日のプログレス 藤野 英男 副SAA)

ロ-タリ-ソング 「おおロータリー」

会長の時間 幹事報告 委員会報告 ニコニコ箱報告 出席報告

職業奉仕卓話「食品の異物混入問題と包装資材・食品容器について」中村 一 会員

" 「大学との取組について」 宮原 彰 会員

ガバナー補佐出席クラブ協議会 31階「カトレア」 13:40~15:40

前回(1月19日)例会記録

プログレス 藤野 英男 副SAA

- ・エーデルワイス
- ・大きなくりの木の下で
- ・朝だ元気で

1. 来客紹介 岩崎 寿英 親睦委員

ゲスト: 0名 地区外:1名 地区内:3名 合計 5名

2.会長の時間 小島 常男 会長



ご来客の皆様ようこそお越しいただきました。どうぞごゆっくりお過ごしください。 新年会たけなわの今日この頃、会員の皆様もお忙しくされておられることと存じますが、 インバウンドの話が良く出てきます。私が仕事をさせていただいている大丸心斎橋店でも 先月は売上の10%超が海外のお客様の買い物だったそうです。 さて今夕IM7組会長幹事会があり、1月31日大阪心斎橋RCが主催されるIMへの積極的な参加の呼びかけがあると思われます。今回のIMでは澤田会長エレクトが心斎橋劇場で講演されますが、長年に渡り惜しみなく取り組んでこられた国際奉仕活動の様子を話されると思います。IM7組の方々には大変インパクトのある内容だと確信しています。

また昨年度のIM7組の幹事クラブは大阪船場RCで、清水前会長、塩尻前幹事が担当されましたが、IM7組を「七夕会」と名付け、共同事業としてフィリピンレイテ島台風災害復興支援(自転車タクシー寄贈)を企画実行されました。贈呈式には杉浦前ガバナー補佐と澤田前副会長が現地まで出向かれ、災害復興が十分でない、厳しい環境の中で活動されたことは記憶に新しいところです。

今年度は矢田ガバナー補佐の大阪南西RCが幹事クラブですので、私と堀幹事は前年度の余韻に浸りながら静かにしているつもりです。

本日の会長の時間は以上です。ご清聴ありがとうございました。

3. 幹事報告 堀 浩司 幹事

米山記念奨学会より、クラブに対しまして第19回米山功労クラブ感謝状が届いておりますのでご報告申し上げます。 今年の9月から来年の8月迄、当クラブにおきまして青少年交換プログラムの高校生がアメリカから来られます。

具体的にどういう方が来られるかは3月頃に決まります。それにつきまして、来週の例会までにメールボックスに入れておりますアンケートに無記名でも結構ですのでご記入をいただき、ご意見をいただけたらと思います。このアンケートに基づいてホストファミリー、また高校を決めていきたいと思っております。

前回の理事会で、会長、会長エレクト、幹事、副幹事、社会、青少年、国際、各委員長、杉浦会員、小山会員がプロジェクトチームとして進めていくことに決まりましたので何卒よろしくお願いいたします。

4.委員会報告

会報広報委員会 宮原 彰 委員長

【第2回クラブ広報院長会議報告】

1. ロータリーの広報活動の役割

対外広報はロータリー活動の精神、意義、目的、や活動内容を紹介し知ってもらうことによりロータリーの社会的 認知度とステイタスを向上させ協賛者を増やし会員増強に繋げ、更なる発展に繋げること。

対内広報ではロータリアン相互の情報を共有することにより、新たなことを知り学ぶことによりロータリアンとして成長を図る場を提供すること。

2. 地区広報委員会の役割(2014 - 2015年度活動方針)

各クラブ広報活動の支援の充実

地区広報委員会の役割として対外広報よりも、クラブ広報活動の支援に力を入れてまいります。

地区国際化の地区内外への発信

国際性豊かな2660地区をロータリーの友、地区ホームページ、地区行事での講演、マスメディアへの発信等を通じてアピールいたします。

地区ホームページの充実(対外/対内)

全国でもトップのHPにすべく、あり姿を一から議論し充実をはかります。

ロータリーフェスティバル(2015.5.5)の企画推進·運営推進

3.ロータリーフェスティバルの開催

テーマ「考えよう子供たちの未来を」

日時2015年5月5日(火)10時~20時

場所 大阪市中央公会堂

危険ドラッグ撲滅公開サミット

5.次年度地区委嘱状授与



小山章松会員より地区クラブ奉仕拡大増強委員会委員長、塩尻明夫会員より社会 奉仕委員会委員就任の承認を賜り、委嘱状を小島会長より授与していただきました。

6.二二二箱報告 平山 明彦 親睦委員

高階 会員 久しぶりに卓話をやらせて頂きます。我慢して聞いて下さい。よろしくお願いします。

堀 会員 高階先生すいません、途中で退席させていただきます。

斧原 会員 新年会翌朝東京出張のため早退しました。

松谷 会員 隠岐ノ海6勝2敗 とにかく頑張れ。

澤田 会員 溝畑さん、ご子息の入学おめでとうございます。将来が楽しみですねぇ!!

溝畑 会員 息子が志望校に合格致しました。ありがとうございます。

中村 会員 昨日広島で行われました都道府県対抗駅伝に次男が大阪代表4区で走りました。順位を7つ上げて

区間3位の快走ができました。応援有難うございました。

北野、清水、新川、小島、渡辺、大磯、松永、平山、宮原、今泉、片岡、杉浦、俣野、大嶋、小山、武田、甚田、井澤、岡本(茂)、中川、

各会員 阪神大震災 20年の思い、次世代に。

7. 出席報告 藤野 英男 副SAA

会員総数 40名 出席率計算会員数 40名 出席員数 30名 出席率 75% 第1182回(12月22日) 修正出席率 93%

8.卓 話 「地方創生は成功するか 故郷養父市の挑戦 」高階 貞男 会員



昨年春頃から、地方創生という言葉を頻繁に見聞きするようになりました。現実の日本社会は極端な東京一極集中であり、50年近〈大阪で仕事をしている私から見て困った事態だと思ってきました。今、急に「地方」と言い始めたのは、少子化の進行、災害によるリスク、閉塞感等このまま放っておいてはいけないという事に気付き、地方に光を当てることを考え始めたのだと思われます。それと関連があると思うのですが、昨年春私の故郷養父市が国家戦略特区の農業特区の指定を受けました。養父市は平成16年4月に当時の養父郡を構成していた四つの町、八鹿町、養父町、大屋町、関宮町が合

併してできた新しい市ですが、その当時の人口は3万余でした。市とはいえ農業中心の典型的な中山間地過疎の町です。

市制 10 周年の昨年には人口は 2 万6000人余に減り、農業従事者の平均年齢は70才、耕作放棄地が約1割、今後更に高齢化が進むと5年後どのようになっているのかを考えると何らかの改革が必要だと市長が考えるようになり、政府に働きかけて特区に指定して貰ったようです。まだ農業特区の前例がないのに指定して貰えたのは、養父市の農業再生の計画が政府に評価されたのだと思われます。農業特区によってどこがどう変わるのかが重要です。一つは農地の所有権・利用権の変動に農業委員会の許可が必要なのですが、この権限を市長に移譲することになりました。農業委員会は農家の代表者の集まりですから、既存の農家の利益優先になりがちですが、市長だと、市民全体の立場から判断することが可能になります。第二は企業が参入し易いように農業生産法人設立要件を緩和し、従来、企業の出資比率が4分の1以下だったものを過半数でも良いようにしたり、役員の過半数が農業従事者であったものを一人でも良いようにし、更に、農地で農業以外の、例えばレストランを開くこともできるようにしました。これにより、企業も参入し易くなりますが、問題は採算が合うかです。養父市の計画では、農業の6次産業化を図って、農業で利益が得られるようにしようと考えているようです。農産物をつくり(1次産業)、これに加工を加えて付加価値をつけ(2次産業)、その製品を流通に乗せ販売する(3次産業)。これを一体としてやるというものです。もし、これが成功するようなら、日本農業の欠陥である効率の悪さを乗り越え、農業及びその周辺産業が日本の産業の中で重要な地位を占めるようになるのかも知れません。

2月例会予定

日	地区行事	司会	プログラム	歌	その他
2		岡本(茂)	卓話:林 会員	「君が代」	お誕生日お祝い
				「船場ソング」	理事会4階「蘭の間」13:40~
					例会場は4階「孔雀の間」
9	世界理解	岡本(茂)	フリートーク	「雪山賛歌」	次年度理事会
	月間		「青少年交換留学生について」		4階「藤の間」13:40~
1 6		岡本(茂)	国際奉仕フォーラム	「輝く星座」	
			延長 ~14:00		
2 3		岡本(茂)	職奉卓話:カンタトーレ会員	「ロータリー賛歌」	次年度委員長発表
			松谷会員		

次回2月2日(月)例会予定

·卓 話:林会員

・2月お誕生月会員お祝い

・理事会 4階「蘭の間」13:40~ 例会場は**4階「孔雀の間**」に変更になっております。

